

# 豊田民報

日本共産党豊田市委員会  
◆豊田市日之出町一・六・六  
Tel: 三四・四七二  
毎週一回発行

## 蓄えた「財政余力」を市民のために 医療や保育、国民健康保険に

今年も残すところ、わずかなりまりました。日本共産党豊田市議団は今年、市民の要求をとりあげて毎回の市議会定例会で一般質問をおこなってきました。（一覧表を参照）

### 804億円分「財政余力」

豊田市の太田稔彦市長は11月、新年2月の市長選に出馬を正式表明。「21世紀の豊かなまちをつくる会」臨時総会で実績として、「2期

と日本共産党だけが反対の論陣を張る場面も目立ちました。

### 日本共産党 市に改善提案

8年の間に市の基金残高は44.6億円増え、市債は35.8億円減った。トータルで80.4億円分、財政運営上の余力を蓄えた」と紹介しました。（中日新聞 豊田版11月16日付より）

豊田市内には、南部の救急医療体制の拡充を求める運動や、こども園の民間移管計画はやめて公立こども園の継続を求める運動などがあります。

日本共産党豊田市議団は2020年も、市民要求を実現するため改善提案を続けていきます。

### 2019年に日本共産党市議団が一般質問でとり上げたテーマ

- 豊田市駅東口バスターミナル廃止計画は見直しを
- 矢作川整備と水害対策
- 高齢者の補聴器購入補助制度の創設
- 児童虐待防止の対策と市児童相談所の設置を
- 液状化ハザードマップ危険区域にある避難所の見直し
- 避難所に簡易ベッドやエアコン設置を
- 市南部に救急医療体制の拡充を
- 運転免許証の自主返納者に支援制度を
- 公立保育所の新設や増設
- 豚コレラへの対策、補償
- 子ども医療費の無料化18歳まで拡大を
- 放課後児童クラブ支援員の処遇改善

- ・土砂災害の危険個所の早期対策
- ・福祉避難所の設置拡大
- ・少人数学級の全学年への拡大
- ・学校給食の無償化
- ・おいでんバスや地域バスの路線や本数の拡大
- ・猿投駅前公共トイレ新設
- ・障がい者の「暮らしの場」施設拡大
- ・特養ホーム増やして入所待機者を解消
- ・国民健康保険税の引き下げ

## 投稿 値段は同じでもステルス値上げ

先日、パン屋さんで久しぶりに、おいしいデニッシュのパンを買いました。しかし、何となく小さくなっていました。値段は同じなのに小さくなるのを、ステルス値上げと言おうです。

ステルス戦闘機がレーダーに映りにくい、という意味と同じで、気づかぬうちに値上げです。アメリカの戦闘機爆買いよりも、消費税を5%に上げてほしいです。（本多弘司）



## 党と後援会のつどい

2020年 1月18日(土)  
13:30 開場、14:00 開会  
豊田市福祉センター41 会議室  
(豊田市錦町 1-1-1)

市会議員と予定候補者の新年あいさつ、音楽企画を用意しています。どなたでもご参加いただけます。ぜひお越しください。

主催：日本共産党 11 区委員会  
豊田市後援会、みよし市後援会



根本みはる市会議員



本多のぶひろ  
市議補選予定候補



牧田みつお  
みよし市会議員

12月議会

# 図書館、給食センターなど市の施設の民間委託に反対

## 中央図書館など公募で営利企業に指定管理

指定期間が終了する中央図書館、西部体育館、逢妻運動広場、井上公園水泳場の管理を再度公募により選定して、民間会社が運営します。民間委託化は、労働者の有期雇用化、非正規化への置き換えをもたららし、官製ワーキングプアの増大が問題となり、業務の効率化を目的とする民間委託が、市民にとってサービスの低下を招くという、大きな矛盾と自治体の危機をもたらします。

中央図書館については、現在の指定事業者の収支決算書でも、人件費は公開されず、議会でも明らかにされていません。図書館職員の安定的な雇用・定着を担保する重要な内容が不透明なままです。

「図書館には指定管理はなじまない」とした総務省の提言を踏まえ、市直営に戻すことも視野に入れた豊田市の図書館政策を、行政と市民の意見で作ることが必要です。

## 市議会議員と市長等の期末手当を値上げ

議員と市長・副市長などの特別職の期末手当が引き上げられます。報酬審議会で審議を経ていない上、市議会議員の報酬額は本年4月に増額されたばかりです。内閣府が6日発表した10月の景気動向指数は前月比5・6ポイント低下、実質消費支出は5・1%減少、どちらも2014年4月の8%への消費税増税直後を上回る落ち込みで、消費税増税や社会保険料など負担増の中、議員と特別職の期末手当の引き上げに市民の理解は得られません。



## 国保税などの納税・滞納の窓口業務を民間委託

国保税や市税の窓口業務の民間への委託化を始めます。個人情報や滞納状況も把握され、個人情報保護の点で危険です。市の職員には法的にも守秘義務がある一方で、民間委託事業者には、その法的義務は課せられず、すでに税の窓口業務を委託化した地方自治体での情報漏えいの事例が問題となるなど、危険性をはらんでいます。

## 2つの給食センター統廃合 民間で建設・管理運営

藤岡給食センターを廃止し、北部給食センターはPFI方式によって建築から管理運営まで民間事業者により、新たに設置されます。そもそも教育部門は採算性や利益を追求すると、その事業自体がゆがんでいく危険性があり、とりわけ民間委託される事業運営の大部分は職員の人件費であり、コスト削減で労働者の賃金水準や労働条件が変わるとすれば、問題です。

新春

## 初詣宣伝ご案内

2020年 | 1月2日(木) 午前10時~11時  
 拳母神社前

もとむら伸子衆院議員、根本みはる市議、本多のぶひろ市議補選予定候補が訴えます。



昨年の宣伝の様子

主催：日本共産党豊田市委員会

## 安倍政治許さない スタンディング・署名行動

1月3日(金) 午後1時~1時30分  
 豊田市駅デッキ

主催：豊田革新懇



本多のぶひろ  
市議補選予定候補



根本みはる  
豊田市議会議員

## 暮らしの目線で 政治を変える、たしかな力

◆第2土曜日 午前10時~12時  
 ◆法律相談は弁護士、生活相談は市議会議員が相談にのります。

◆要予約。お申し込みは党市議会議員か日本共産党西三地区委員会まで  
 Tel.0564-23-2785

無料 法律・生活相談  
 おこなっています